

## 福祉サービス第三者評価結果

## ①第三者評価機関名

株式会社 ブルーライン

2025年10月10日

## ②事業者情報

名称： 所沢市立プロペラ	種別： 生活介護事業
代表者氏名： 倉部 陽司	定員(利用人数)： 40 (36) 名
〒 359-0012 所在地： 埼玉県所沢市坂之下673-1	TEL 04-2945-7777

## ③総評

## ◇特に評価の高い点

## (1) 【働きやすい職場づくり】

定期的な職員面談と併せ、メンタルヘルスチェックや産業医との連携・企画総務課の相談窓口設置・ハラスメント相談担当の選任等々、職員の心身の健康維持に努めている。福利厚生としては、外部組織のウィズの利用や福利厚生会の慶弔金制度・予防接種補助金・レクリエーション・ハッピーホリディ利用補助等々の策定、又、ノー残業デイの実施や年休以外の各種休暇(病気休暇・特別休暇・妊娠出産・生理休暇・結婚・忌引き・感染症・社会貢献活動等)が導入されており、働きやすい職場づくりに取り組んでいる。

## (2) 【地域の福祉ニーズに基づく活動】

C S Wや民生委員・児童委員協議会と連携する事で地域課題を共有し地域の福祉ニーズの把握に努め、事業計画に含んで課題解決に向け連携協力を行っている。地域で活動するボランティア団体等に施設で収穫した野菜や賞味期限が近づいた災害備蓄食品を提供し、フードパントリー活動等に役立てて貰っている。車椅子の貸出しや出前福祉講座・感染症講習会等、専門的な情報を地域に還元する取組を行っている。施設は福祉避難所に認定されている。

## (3) 【地域との関わり】

地域福祉の推進を理念・基本方針に掲げ地域との関わりを意識した運営に心がけている。地域のイベント情報等を掲示板で案内すると共に、積極的に参加している。具体的には、地域のフードパントリーへの協力や主催する団体へ事業所で収穫した野菜等の提供・リサイクル作業活動(アルミ缶回収)・市民フェスティバルへの出店・市主催の作品展等の地域行事に積極的に参加している。

## ◇特にコメントを要する点

## (1) 【職員自己評価】

定められた評価基準に基づいた職員自己評価、連動して事業所自己評価は行われていません。福祉サービスを行う事業所には常に質の向上に努める事が求められています。年に1度でも自己評価を行う事で、自分と他職員/施設全体との考え方・判断の仕方・問題の捉え方等を振り返らせる事が出来るのではと思います。又、毎年、実施すれば改善の度合いが依り鮮明になり、施設としての一体感の醸成や力の集結が可能となるのではないのでしょうか。質の向上は全体の力が集約された時に最大限発揮されると言われています。今後の質の向上に向けた活発な議論とスピード感ある方向付けが望まれます。

## (2) 【その他】

◎今回は指摘項目は(1)のみで、B評価(3項目)の評価項目から不対応の内容を抽出しました。

(1) 定められた評価基準にもとづいて、年に1回以上自己評価を行うとともに、第三者評価等を定期的に受審している。

8-3 ⇒職員の自己評価は実施されていませんでした。⇒9のC評価に繋がる内容

(2) 評価結果を分析・検討する場が、組織として位置づけられ実行されている。

8-4 ⇒自己評価が未実施の為、分析・検討もされていませんでした。

(3) 第三者評価の受審結果、苦情・相談の体制や内容にもとづく改善・対応の状況について公表している。

21-3 ⇒要望・苦情の結果の公表がされていませんでした。

(4) 事故防止策等の安全確保策の実施状況や実効性について、定期的に評価・見直しを行っている。

37-6 ⇒ヒヤリハットの対応策の実施状況等の評価・見直しがされていませんでした。

**④第三者評価結果に対する事業者のコメント**

福祉サービス第三者評価を受審し、福祉サービス事業所の運営にあたり、求められていることはなにか、自らを省みる機会となりました。ご指摘いただいた事項につきましては職員間で共有し、業務改善に取り組めます。

今後ご利用者並びにご家族との信頼関係を築きながら、福祉サービスの質の向上に精進してまいります。

**⑤各評価項目にかかる第三者評価結果**

別紙